



夏休み 7月28日(木)・29日(金)

先生方の研修会

7月28日・29日の両日、幼稚園の先生方から高校の先生方まで対象にした研修会が羅臼町公民館を会場に行われました。

28日と29日午前中までは、北海道教育研究所の先生方をお招きして、北海道立教育研究所と羅臼町との地域連携研修講座が行われました。29日午後からは、羅臼町幼小中高一貫教育研究会の研修が行われました。

北海道立教育研究所からは、2名の先生にお越しいただき講義や演習を行いました。

28日(木)の研修1では、
○アクティブラーニングの意義
○アクティブラーニングの視点
を取り入れた授業改善の講義を受けました。

研修2では、校種間連携に向けて
○小中連携の進め方
○校種間の円滑な接続のあり方と取り組みの充実に向けてなど講義と演習を行いました。

翌29日の研修3では、○校種間連携を図って進める授業改善の内容で講義と演習を行いました。

先生方は、それぞれの研修で大切なことをメモしたり、グループでの話し合いを熱心に行うなどたいへん意欲的に研修を受けていました。

また、29日午後からの研修は、幼小中高一貫教育には各教科の部会がありその部会ごとに普段やっていることの実践を交流したり、学習に役立つ教科の研修をしたり、情報交換をしたり交流を深めていきました。

引き続き行われた特別支援の研修は、教育大学釧路校から特別支援を教えている先生にきていただき、学校における特別な支援を必要とする児童生徒に対しての合理的配慮について学習することができました。

(合理的配慮(ごうりてきはいりょ)とは、障がい者から何らかの助けを求めようとする意思の表明があった場合、過度な負担になり過ぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要な便宜のことである。)



羅臼の魅力発信

羅臼中学校

観光パンフレット配布

1年生は、9月2日(金)、2年生は9月1日(木)に配布。
ふるさと羅臼の魅力も多くの人に知ってもらうとともに、自分自身も羅臼の魅力を見直し、ふるさとを愛する心を育むために、総合的な学習の時間で「観光パンフレット」を作成しました。今年も羅臼漁協さんからの「羅臼昆布」と、海洋深層水さんからのラウシップ「塩」の提供をいただき、パンフレットと一緒にPR活動を行いました。
1年生は羅臼に「にっぽん丸」で来られた方を迎えて漁港で、2年生はウトロの「道の駅」で配布しました。みんな積極的に声をかけてPR活動を行いました。



パンフレット

羅臼中学校のパンフレットづくりも長く続いており、1年生は自然、2年生は観光、3年生は食についてとそれぞれ分擔して作成しています。まず授業などで取材して個人でその部分のパンフレットを作成します。その後生徒全員による審査を経て学年の代表が決まります。それぞれの学年の代表の作品と表紙をあわせA3裏表三つ折りのパンフレットが完成します。パンフレットは、3年生も札幌で配布します。

(今年は台風の影響で配布できませんでした。)
IN: 春松小学校

教育大釧路校学生による

今年度も教育大学釧路校の学生によるアフタースクールの第1回目が、春松小学校を会場に行われました。今年度は11名の学生さんが、教育委員会で用意した宿舎に寝泊まりし行われました。子どもたちは、当初3年生から6年生まで34名の申し込みがありました。

今年は天候が不順で、9日に雨が降り土砂災害情報が発表され、8時頃には礼文町で崩落があり通行止めとなりました。次の日まで開通を待ったのですが、いつ開通するかわからないという状態でしたので、1日目のアフタースクールは中止しました。羅臼小の子ども達が来られないことと教育大学の学生さんにも来ることができません。

残念ですが仕方ありません。
11日(日)は、ようやく開通し実施できました。数名の児童が半島部の通行止めのため来ることができませんでしたが、来ることができた児童のみなさんは、大学生の先生方とともに楽しい授業ができました。

毎回のことですが、学生さん方は授業の準備を時間をかけてしっかりとやってきてくれます。見ていると、とても楽しい様子が伝わります。

国語や算数、理科、社会、英語など楽しい授業を午前中いっぱいやっていただきました。



教育実習 基礎実習

8月22日より3週間羅臼小学校に八幡さん、羅臼幼稚園に山崎さんが、9月5日より2週間羅臼幼稚園に横前さんが教育実習として入りました。3人とも羅臼小学校・羅臼中学校の卒業生です。それぞれ子どもたちと共に楽しく充実した教育実習を終えたようでした。



また、アフタースクールの終了後、6名の学生が残り春松小学校と羅臼小学校に別れて12日(月)から1週間、教員になるための基礎実習を行いました。



それぞれの学校では、学級に入り担任の先生の学習のお手伝いをしたり、休み時間には子どもたちと元気に遊んだりしていました。

ここで学んだことをこれからの学校生活やその後の教員生活に生かしていただけたらと思います。

寺子屋Kids夏プログラム

寺子屋Kids夏プログラムが公民館を会場に、8月1日から3日までの日程で開催されました。

- この事業は、
- ① 図書室を活用しながら本に親しむ機会を提供し、図書室の利用促進を図ること
 - ② 読み聞かせと体験学習を連動させることで、日本の伝統食に対する気づきを促し食育を行うこと
 - ③ 読み、書きに加え生活文化を体験できること
- 以上の目的で寺子屋として3日間行われました。

羅臼町教育委員会の主催で、ボランティアとしてこぐまちゃんサークルやスポーツ推進員、羅臼町PTA連合会及び個人で協力していただけた方々と連携して行いました。

今年度参加した児童は、町内の1年生から3年生まで14名でした。

主なプログラムは、ラジオ体操、学習の時間、読み聞かせ昼食準備、手作りえほん制作、昼食などがあります。読み聞かせでは今回夏野菜をテ



ーマに、トマト、キュウリ、なすを題材にした絵本を読みそれぞれの野菜を使った料理を昼食で作りました。トマト料理では、トマトの炊き込みご飯、キュウリでは浅漬け(たたいて作る)、なすでは、なすの肉味噌炒めをつくりました。なすの料理は肉味噌炒めを親子でご飯の上に乗せのりで巻いたものです。トマトの炊き込みご飯やキュウリの



浅漬けは完食だったようです。苦手な野菜も自分の手で作ると意外と食べることができたようです。

えほんづくりは、「なつのおやさいさん」という作品を作りました。みんな同じものを作ったのですが一人ひとり個性が出た作品となりました。

寺子屋kids冬プログラムも1月に予定しています。

ご存じですか？

○羅臼町子育て支援事業

- 1 地域子ども・子育て支援事業
 - 放課後健全育成事業
 - ・羅臼小学校放課後児童クラブ 小学校1年生～6年生
 - 地域子育て支援拠点事業
 - ・子育て支援センターありんこ
 - ・一時預かり事業「羅臼幼稚園」「春松幼稚園」
 - その他の子育て支援事業
 - ・妊婦検診事業・乳児全戸訪問事業
 - ・養育支援訪問事業
 - 子連れお出かけ支援事業
 - 北海道赤ちゃんのほっとステーションに登録
 - ・役場庁舎障害者トイレ内におむつ交換台設置
 - ・授乳スペース確保
 - ・子育て支援センター内に授乳スペース確保
 - ・トイレ改修
 - ママのリフレッシュ事業
 - ・ヨガ教室、ママカレッジ開催
 - ・短時間託児事業

※詳しくは役場福祉課へ
87-2161



こまぐさ学級 幼稚園に行く！！

9月8日(木)、こまぐさ学級(高齢者大学)の学級生が、羅臼幼稚園の園児と交流してきました！園児からお遊戯の披露があり…



楽しく見学させてもらいました。



お礼に手作りぞうきんのプレゼント



年長さんとジャガイモの皮むき



芋団子とカボチャ団子を作っていっしょに食べました。



いっしょに遊んでくれてありがとう